

ごえいか - イベント -

バックナンバー

第55回全国奉詠千葉大会 (団体の部)

詠秀 伊藤妙真

平成22年10月28日(木)豊山流大師講全国奉詠千葉大会が市川市文化会館に於いて開催され盛況の内に無魔成満致しました。当日の報告をさせていただきます。

大会開催地の市川市は、今も下総や国府台など歴史のある地域です。文学史での登場も古く葛飾真間(現市川市真間)の伝説の美女と言われる『手児奈』の名が万葉集にみられます。

千葉市、銚子市に続き市川市が誕生したのは昭和9年。折りしも全国でお大師さまのご遺徳を称える気運が高まった弘法大師1150年御遠忌の時期。今回の課題曲でもある『宗祖弘法大師御遠忌和讃』の基本節、入定和讃も巷間で詠われ始めた頃かもしれません。



平成5年、その秋に全国奉詠大会(第39回)が、当会場で開催されたことを皆様は覚えていらっしゃいましたか。

今大会は、季節はずれの台風の影響を受け寒い朝となりましたが参集される方々の賑わいで、館内も徐々に活気づいてきました。

遠藤千彰詠秀の優しい詠唱と会場の斉唱が揃い、緞帳が上がり荘厳な舞台に並ばれる先生方、そのお姿を間近に拝見し、平成5年の大会職衆に任じられ、緊張して進列した自分を思い出しました。

法要は粛々と進み、小野塚幾澄猥下の誦誦される表白を忘我の心持でお聞きしました。格調高い文の抜粋を、掲載させていただきます。

「八葉九會の曼荼の尊容を開き、詠歌和讃を高唱して慰勸供養の梵筵を展ぶ」
「播蓋飄揺として普く衆生を悦目し、鈴鐸鏗鏘として天界の聴を駭かさん」

ご垂示は私達にも判り易い三密のお話で、特に『口密』についてふれられ、仏さまの教えに遵ってご真言やご詠歌を繰り返し唱えることの意義を説かれました。

会場では新しく支部旗を授与される方々、永年褒賞を授けられる皆様をはじめ、熱心に耳を傾けて頷くお姿も、見受けられました。

川田聖成宗務総長よりご挨拶と励ましのお言葉を頂いた後、審査講評の名取・片野両詠匠が紹介され、いよいよ登壇奉詠が開始されました。課題曲は『同行和讃』『宗祖弘法大師御遠忌和讃』『大本山護国寺和讃・御詠歌 神齡』『女人高野室生寺和讃・御詠歌 室生』。

先ず複数支部の奉詠。全国から集った講員さんが、今日初めて合同で登壇されたとは思えないほど音程や所作も綺麗に揃いたいへん感心いたしました。又、『同行和讃』の各行の最初の字を拾うご宝号『南無大師遍照金剛』を、この度は聞くことが出来ました。

和讃・御詠歌を続けて拝聴し、本来の味わいが伝わりました。

午前の奉詠の後、お昼休みには詠歌研修所26期・25期生と詠秀の奉詠が各々、披露されました。研修半年目の初々しい姿には、見守るような会場の雰囲気、次は1年後の成長した姿、詠秀60余名が集う奉詠。



それぞれの良さを聴き比べておられる会場の様子が伺えました。複数支部合同と支部単独の登壇奉詠が（詠秀奉詠）順に行われ、日頃の成果を精一杯発揮し熱唱する皆様。奉詠後、緊張が安堵に変わると、場内は益々和やかな空気に包まれました。今回、椅子席の方も座行奉詠されたことが壇上の所作全体の一体感を増したようです。

課題曲のご詠歌は難しい反面憧れの曲と感じていた拙支部、都内知己の支部長にお声かけを頂き、支部合同登壇を無事終了。新たな親交を深めることが出来ました。

登壇された支部は、ご遠方より高知・愛知・新潟・福島、近圏から群馬・栃木・茨城・埼玉・東京、地元千葉の方々。31番迄の長い奉詠の間、講評の両詠匠による心をつかむ話術は時間を感じさせず、参加した方々は充実のひと時を過ごされたようでした。

全ての奉詠終了後、参加支部の皆様もご一緒に『追善供養和讃・御詠歌 心華』を奉詠し、閉会式。

ほうらく法楽に続き、個人大会の結果発表と表彰式が行われました。敢闘賞が加えられた今年は12名の方々が受賞、惜しめない拍手が送られました。賞状を渡された小倉秀清総本部長は、「精進頂いた成果」と受賞者を労い次のご挨拶されました。「今日は1日、楽しく研鑽できたことと思います。是非この感動を胸に、また来年の両祖大師大会、全国大会にもご参加ください。」

仏様の智慧に照らされ、成就の感謝を込めた『光明真言和讃』の一斉奉詠、静かに幕が降りました。ご来場の方々のご詠歌の響きは、秋のほううとなって皆様それぞれのお心に降り灌がれ、豊かな人生のみの稔りを迎えた時、美しい紅葉のように彩を添えることでしょう。

終わりに、大師講総本部始め関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

| 参加支部 | | | |
|------|-----------|--------|-----------|
| 常楽院 | (東京都板橋区) | 総持寺 | (東京都足立区) |
| 金剛 | (東京都足立区) | 金蓮院 | (東京都葛飾区) |
| 良観寺 | (東京都葛飾区) | 遍照院 | (東京都葛飾区) |
| 九品寺 | (東京都葛飾区) | 恵日山正覚寺 | (東京都葛飾区) |
| 宝泉寺 | (東京都葛飾区) | 善養寺 | (東京都江戸川区) |
| 円福寺 | (東京都江戸川区) | 円福寺第二 | (東京都江戸川区) |
| 安養寺 | (東京都江戸川区) | 圓勝院 | (東京都江戸川区) |
| 萬福寺 | (東京都江戸川区) | 真光院 | (東京都江戸川区) |
| 泉福寺 | (東京都江戸川区) | 江戸川密蔵院 | (東京都江戸川区) |

| | | | |
|--------|------------|-------|-----------|
| 東福寺 | (東京都中野区) | 世尊院 | (東京都杉並区) |
| 大行寺 | (東京都あきる野市) | 花蔵院 | (東京都青梅市) |
| 延命寺 | (東京都小平市) | 三光院 | (東京都東大和市) |
| 光明院 | (川崎市多摩区) | 観音寺 | (川崎市多摩区) |
| 永寿院 | (横浜市青葉区) | 弘栄 | (横浜市緑区) |
| 千手院 | (東京都町田市) | 西福寺 | (埼玉県三郷市) |
| 宝蓮寺 | (埼玉県三郷市) | 草庵寺 | (埼玉県三郷市) |
| 清勝院 | (埼玉県八潮市) | 蒲生地蔵院 | (埼玉県越谷市) |
| 延命院 | (埼玉県杉戸町) | 経蔵院 | (埼玉県久喜市) |
| 西浄寺 | (埼玉県加須市) | 養性寺 | (埼玉県加須市) |
| 宝幢寺 | (埼玉県加須市) | 実蔵院 | (埼玉県所沢市) |
| 龍泉寺 | (埼玉県熊谷市) | 応正寺 | (埼玉県深谷市) |
| 萬福寺 | (埼玉県皆野町) | 高淵寺 | (埼玉県皆野町) |
| 光明寺 | (埼玉県神川町) | 光明寺神川 | (埼玉県神川町) |
| 宝幢寺 | (千葉市花見川区) | 貴船 | (千葉市稲毛区) |
| 薬師寺 | (千葉県習志野市) | 吉祥寺 | (千葉県松戸市) |
| 観音寺 | (千葉県流山市) | 聖徳寺 | (千葉県柏市) |
| 萬福寺 | (千葉県柏市) | 寿量院 | (千葉県柏市) |
| 子之神大黒天 | (千葉県我孫子市) | 西光院 | (千葉県野田市) |
| 富蔵院 | (千葉県野田市) | 清泰寺 | (千葉県野田市) |
| 威徳院 | (千葉県野田市) | 満蔵寺 | (千葉県野田市) |
| 報恩寺 | (千葉県野田市) | 長楽寺 | (千葉県木更津市) |
| 金鈴 | (千葉県木更津市) | 光福寺 | (千葉県木更津市) |
| 愛染院 | (千葉県木更津市) | 自性院 | (千葉県木更津市) |
| 長安寺 | (千葉県君津市) | 空蔵院 | (千葉県君津市) |
| 増光寺 | (千葉県君津市) | 国分寺 | (千葉県市川市) |
| 東学寺 | (千葉県浦安市) | 円明院 | (千葉県市川市) |
| 村松山 | (茨城県東海村) | 大山寺 | (茨城県城里町) |
| 徳星寺 | (茨城県古河市) | 東光寺 | (茨城県古河市) |
| 金蔵院 | (茨城県古河市) | 満願寺 | (栃木県野木町) |
| 下野国分寺 | (栃木県下野市) | 金剛院 | (栃木県小山市) |
| 栃木第一 | (栃木県栃木市) | 禅定院 | (栃木県足利市) |

| | | | |
|-----------|-----------|--------|-----------|
| 金剛寺 | (群馬県安中市) | 自性寺 | (群馬県安中市) |
| 圓明寺 | (群馬県安中市) | 信照寺 | (群馬県安中市) |
| 安成寺 | (群馬県太田市) | 退魔寺 | (群馬県伊勢崎市) |
| 法養寺 | (群馬県伊勢崎市) | 遍照寺 | (群馬県館林市) |
| 高顕寺 | (長野県須坂市) | 大円寺 | (新潟県新潟市) |
| 浦佐千手院 | (新潟県南魚沼市) | 佐渡岬 | (新潟県佐渡市) |
| 医王寺 | (福島県福島市) | 西勝寺 | (福島県猪苗代町) |
| 能満寺 | (福島県磐梯町) | 赤門 | (愛知県一宮市) |
| 密蔵院 | (愛知県美浜町) | 北室院 | (愛知県南知多町) |
| 利生院 | (愛知県南知多町) | 宝乗院 | (愛知県南知多町) |
| 埼玉四号詠歌研修会 | | 伊予教区本部 | |